

シクリスムエコーNo.93 2002年12月・2003年1月号

年頭に寄せて	2	競技大会結果<地域大会>	6
第8回全日本シクロクロス選手権	2	競技大会結果<地区プロ大会>	10
2002年ツール・ド・台湾	4	日本体育協会公認C級コーチ養成専門科目講習会	11
オープン・デ・ケイリン2002	4	国際ケイリン・サイクリング・シリーズ・イン・パース ..	12
全日本サイクルサッカー/サイクルフィギュア選手権 ..	5	2003年 UCI 指名 日本人リスト	12
サイクルスポーツフェスティバル2002	5	連盟の動き	12
競技大会結果	6	編集後記	12



年頭に寄せて



財団法人 日本自転車競技連盟
会長 岩楯昭一

平成15年の年頭にあたり謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

平素は本連盟の諸事業にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は韓国・釜山において第14回アジア競技大会が開催されました。自転車競技は金5個、銀10個、銅4個の合計19個のメダルを獲得し、金メダル数では37競技団体のうち競泳、柔道に続き3番目の成績を残すことが出来ました。応援いただいた多くの方々へ心より感謝申し上げます。

2003年はいよいよアテネ・オリンピックの前年となり、代表枠獲得のための重要な年となります。本年9月には、青森県青森市においてマウンテンバイクのアジア選手権大会も開催されます。オリンピックに向けてムードも盛り上がることでしょう。

本連盟におきましても、アテネ、さらに北京も見据え新ナショナルチームの再編成、強化合宿、国際大会への派遣等、オリンピック枠獲得のために関係者一同精力を傾ける所存であります。

しかしながら、昨今の経済不況の煽りを受け、本連盟も非常に厳しい財政状況下にあります。事業の統廃合や経費節減など様々な課題を解決しながら、ひとつひとつ改革を進めていかなければ生き残れません。どうか皆様方の更なるご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、自転車競技の普及発展と皆様の健康とご多幸をお祈り申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。

第8回 全日本シクロクロス選手権



男子のスタート

緯度の低い日本では気温がアウトドアスポーツの季節を決める要因だが、ヨーロッパでは日照時間がより大事であるのだろう。まだ寒い2月にロードレースが始まり、9月にはシーズン終盤、すでにシクロクロスは始まっている。今シーズンのシクロクロス全日本選手権は例年よりも早まり12月8日に行われた。世界的には9月から始まるシクロクロスの国内選手権は、そのシーズンの1月第2週に行われるが、今後雪国開催もあること、国内タイト

ルの次のステップの海外遠征の事情からこれからは12月の日程で行われる見込みである。

滋賀県希望ヶ丘文化公園では琵琶湖大橋から近く都市に近いながらも広大な芝、丘を取り入れたオランダ風のコースが作られた。運営もチーム監督が前日の会議に出ればよく、選手は当日来ればよいように改められた。

女子の競走は9時に始まった。注目度は、昨年のチャンピオン唐見実世子(Bike System)と、今シーズン負けなし

の真下正美(Sy-Nak)の対決だろう。今シーズンの対決は唐見の地元、富山で真下が勝っている。予想通り序盤からこの2人のマッチレースとなった。そして、酒井真清(ガチャピン)深井 薫(FUNRIDE)らがその後ろでマッチレースを繰り広げた。5周目の4周目、下り区間で真下が落車、唐見はこの周回15秒ペースをあげ振り切った。3位争いはバンクで遅れた志村みち子(あづみの)が酒井に追いつくが、ゴール目のカーブで落車し涙を飲んだ。



女子1位の唐見
と2位真下
(左から)

男子は45人が出走。先駆けて行われた11月24日のUCI登録レースでは関西に乗り込んできた小平幸永(キャノンデール)が勝っている。地元の三船雅彦(LANDBOUWKREDIT)、辻浦圭一(テスタッチ)の関西勢、東では今シーズン負けなしの小平に池本真也、鈴木雷太

男子優勝の辻浦



女子優勝の唐見



➡(ブリヂストン) 箕五郎(テストタッチ)がどうからむかが見どころであった。

10時にスタートし、小平が先頭で最初のコーナーに飛び込んだ。1周目は内山靖樹(ミヤタ)がリードし1列棒状の集団となる。すぐに辻浦、箕のアタック。約10秒遅れて小平、三船、内山、鈴木、池本の集団が続く。後方集団はテストタッチチーム、関西同士の意志統一がされ、次第に差が開いた。箕が脱落すると、辻浦は40分経過時に後方と30秒の独走となった。9周回のうち7周回目に入ったところで後方から鈴木と池本がアタック。辻浦は独走でゴール。池本と鈴木が2、3位を分け合った。

辻浦、池本はこのあとすぐにワールドカップ転戦にオランダへ渡った。世界へ挑戦する者がそのとおりに上位を占めた大会であった。(富樫 慎治)

[競技結果]

男子 (29.01km)			
1	辻浦 圭一	奈良 テタッチ	1:02:58
2	池本 真也	神奈川	1:03:28
3	鈴木 雷太	長野 ブリヂストン	1:03:29
4	三船 雅彦	JPCA ヲドバウケルジツト	1:03:52
5	小平 幸永	長野 キャンデール	1:04:06
6	小坂 正則	長野 スコレーシング	1:04:19
7	大原 満	愛知 愛三工業	1:04:22
8	内山 靖樹	大阪 ミヤタビル	1:04:27
9	野口 忍	トク・ジャパン	1:04:32
10	入江 克典	大阪 ハンド・リンク	1:04:36
女子 (16.21km)			
1	唐見実世子	石川 Bikesystem	40:51
2	真下 正美	神奈川 Sy-NAK	41:20
3	酒井 真清	大阪 チームがチャピソ	43:59
4	志村みち子	長野 イップ あずみの	44:10
5	伊藤真里子	京都 TEAM ルパン	44:49
6	深井 薫	大阪 FUNRIDE GANG	44:57
7	小谷 翠	愛媛 NCFR	46:10
8	大森 智子	京都 Zippyくずは	47:34
9	仁藤ひとみ	福井 スコレーシング	47:51
10	森田 弘子	広島 総合体育館	48:58

レクジョシリーズ 総合順位

男子エリート			
		p	p ²
1	池本 真也	55	775
2	小平 幸永	53	1259
3	三船 雅彦	45	875
4	辻浦 圭一	40	850
5	鈴木 雷太	35	725
6	箕 五郎	15	75
U23			
		p	p ²
1	内山 靖樹	100	2500
2	辻 善光	30	450
3	山本 和弘	25	625
4	山本 聖吾	18	234
5	白石 真悟	10	100
6	品川 真寛	10	100
女子			
		p	p ²
1	真下 正美	90	2100
2	唐見実世子	55	1075
3	志村みち子	40	450
4	福原 昌代	25	625
5	酒井 真清	15	125
6	伊藤真里子	3	9



SHIMANO

勝つための選択



SPD
SHIMANO PEDALING DYNAMICS

株式会社シマノ 〒590-8577 堺市老松町3丁目7番地 「お客様相談窓口」 電話 072-243-2829
 当社の自転車部門の製品カタログご希望の方は、『カタログ希望』と明記し、300円切手同封の上、
 〒590-0944 堺市柳屋町東1-1-1「シマノクラブPRセンター」宛にご郵送下さい。
 シマノ自転車製品は、インターネットホームページ <http://cycle.shimano.co.jp> でもご覧になれます。

乗車したまま走りきるコースレイアウトがマウンテンバイクレースの世界的な流れになっています。シマノはよりペダリングを重視したSPDシューズ&ペダルをそろえています。

高強度カーボンソール搭載
軽量シューズ

SH-M220
¥17,800
標準小売価格(税別)



泥ハケ性能
ステップイン&アウト
フィーリングを
大幅に向上

PD-M959
¥13,700
標準小売価格(税別)



2002年ツール・ド・台湾



昨年中止となったツール・ド・台湾が11月26日から12月1日の6日間、高雄をスタートし高雄へゴールする、総走行距離692kmで行なわれた。

海外招待7チーム、地元から4チーム、計11チームで55名が参加。地元チームも外国選手を補強し、台湾の選手は総勢8名だけのエントリーであった。

大会6ステージ中、2ステージがクリテリウム。今大会で最も厳しいコースは第4ステージ。41.4kmの短い距離だが、1900mから3200mまで登る山岳コース。

第1ステージは積極的なレース展開で、中川がスプリントポイント賞を獲得。又第1ステージの優勝者ワン・カン(香港)が山岳ポイント賞も獲得したため、山岳ポイントで2位になった新保が、スプリントリーダーの中川と共に第2ステージから山岳リーダー

ジャージを着る事になった。

第2ステージは、昨日のレース結果で各チームの作戦が展開される中、日本チームは団体総合2位、中川がポイントリーダーと個人総合で7位につけ、共に総合優勝を目指す。

真鍋、中川、江下の3名を含む23名のトップ集団でラスト6km地点、数名の選手が落車。江下が落車に巻き込まれ右肘を強打し直ぐには起き上がれず、集団から遅れ団体総合で大きく引き離され3位に後退してしまう。

第3ステージはクリテリウム。中川のポイントリーダーを守るためチーム一丸となりアシストするが、思うようにポイントが取れず4位に後退する。

第4ステージは今大会最大の難所。標高が高く気温10。宿泊施設は隙間風の入る部屋で暖房設備もないため余りの寒さに布団をかぶる。

スタート地点1900mからゴール地点3200mまで登る41.4km。ラスト10kmは途中12%の急勾配が何箇所もあり選手を苦しめた。

25km地点から逃げたグレン(ジャイ

アント)が逃げ切って優勝。真鍋が8位に入り個人総合で5位まで上がった。

第5ステージは、120km地点の下り坂で対向車とメイン集団の選手数人が接触したため、その場でレースが中止。逃げていた新保を含む4人の選手が、同着1位となった。

第6ステージはクリテリウムレース。スプリントポイント賞を狙う中川を別府・江下・新保・真鍋が徹底したアシスト。積極的なレース展開を見せ一時は2位まで上がるが、最終ゴールスプリントで8位。結果的にポイント賞は4位、団体総合3位、個人総合の最高位は真鍋の6位に終わった。

(強化コーチ 高橋 松吉)

[競技結果]

団体総合成績

1 Giant Asia Racing Team	50:33:22
2 Hong Kong	50:37:39
3 日本	50:41:01

個人総合成績

1 WONG Kam Po	HKG	16:48:08
2 JURCO Matej	MIG	16:48:34
3 MARK Roland	GNT	16:50:41
6 真鍋 和幸	JPN	16:52:19
9 中川康二郎	JPN	16:54:54
15 福島 康司	CNT	17:01:59
20 新保 光起	JPN	17:06:15
23 別府 匠	JPN	17:07:16
24 江下健太郎	JPN	17:09:36



オープン・デ・ケイリン 2002

11月17日、フランス(ポルドー)において第2回オープン・デ・ケイリンが開催された。この大会は15日から3日間で実施されるオープン・デ・ナショナルというトラック競技の最終日に、昨年から抱き合わせで行われ、観客には非常に好評だった。参加選手はフランスのガネ、ドイツのフィードラー等ヨーロッパを中心に世界各国より国際競輪や世界選等で活躍している馴染みの選手が集まり、競技は白熱したレースが展開された。

日本からは松本 整ら6名が参加し、世界各国計18名の選手で実施され、予選を2回行い、トライアル方式で決勝進出者を決めた。一回戦は太田真一・堤 洋が同組となり、さすが同期と思わせる息の合った連携で堤が太田の1着をアシ

ストした。山田裕仁・小嶋敬二組は外国勢に揉まれるも山田が2着と踏ん張った。松本 整・渡邊晴智組は別線勝負に出て、渡邊がガネのマークを取り切り2着で二回戦に臨んだ。

二回戦では期待された山田・太田が同組となったが、外国勢の巧みというより勝利を無視した連携に阻まれ、5着6着と力を出し切れずに決勝進出を断たれた。そんな中、二回戦の小嶋・渡邊組は圧巻だった。小嶋がペーサーの回避と同時に襲ってくる外国勢のカマシを突っ張り先行し、また捲りも封じ渡邊の1着を演出した。日本勢で唯一決勝戦に臨んだ渡邊は孤軍奮闘。勝負所で前々に出る切り替え策で、持ち前の競輪的なセンスの良さとダッシュ力で3着に食い込み、銅メダルを獲得した。

この大会に向け競輪学校の250ピストで合宿を行なったが、世界では板張りドームバンクで競技されることが多く、感覚の違いに国際大会に慣れている選手も力を100%出しきれずにいるようだ。是非とも自転車に関わる業界あげて、板張りドームバンクの建設を推進してもらいたいと感じた。最後に6名の選手の健闘に感謝します。

(広瀬 来)

[競技結果]

1 FIEDLER Jens	GER
2 GANE Laurent	FRA
3 渡邊 晴智	JPN
10 太田 真一	JPN
12 山田 裕仁	JPN
13 小嶋 敬二	JPN
17 堤 洋	JPN
18 松本 整	JPN



第33回全日本サイクルサッカー選手権・第17回全日本サイクルフィギュア選手権



11月23・24日の両日、室内自転車競技の日本最高レベルの大会が、東京都目黒区の東京工業大学体育館で開催された。参加チームが多いサイクルサッカーは、準決勝までをトーナメント方式、準決勝に勝ち残ったベスト4だけがリーグ戦方式で優勝を目指す、全日本選手権だけの特別な試合形式で実施した。今大会のサイクルサッカーは、学生15、社会人15の30チームが全国から参加し、今年度の大会実績から実力上位8チームを4ブロックに振り分け、1回戦の大半は学生対社会人の対決で組み合わされている。

トーナメントの1回戦では、2002年のアジア選手権出場の芦塚・中野ペア(東工大)が関西社会人の強豪、昨年4位の畑・平田ペア(With M)を破る健闘を見せたが、今年も社会人チームが強く、初戦を突破した学生チームは3チームに留まった。2回戦では、昨年の世界選手権代表の森と元アンフィニ京

葉の黒田のペア(フジ)が、森の大先輩で本大会優勝4回、33回連続出場の有川と河野のペア(アンフィニ京葉)と対戦したが、手の内を知り尽くしたチーム同士の対戦は、チャンスを確実に得点に結びつけた森・黒田ペアが勝利した。2回戦が初戦となる今年の世界選手権代

表の都築・松田ペア(CHERUBIM)は、サイクルフィギュアの第一人者である佐浦と柴田のペア(東京輪球会)と対戦し、試合開始直後に2点先攻されて観客を沸かせたものの、その後は一方的に攻撃して逆転勝利した。学生では、芦塚・中野ペアも本大会最多優勝回数を誇る松本・山本ペア(NITTSU)に善戦したものの1点差で敗れ、準々決勝(ベスト8)に勝ち残った学生チームは、今年度の全日本学生選手権優勝の青野・佐藤ペア(第一経大)だけとなった。

大会2日目の準々決勝では、昨年6位の芦田・宮川ペア(神戸ラドバルクラブ)が、ラッキーな先取点で波に乗り、大会3連覇を目指して九州から参加した優勝候補の現王園・手島ペア(CCKサンディーズK)を延長戦の末に3対2で破って決勝リーグ進出を決めた他、松本・山本ペアも試合終了18秒前に決勝ゴールを決めて優勝候補の一角である森・黒田ペアを破って決勝リー

グ進出を決めた。決勝リーグに進出した残り2チームは、今年の世界選手権代表チームの都築・松田ペアと、同じくセカンド代表の宮本・木下ペア(ピンキーズ大阪)が順当に進出を決めた。

決勝リーグでは、スピードのある都築・松田ペアが世界選手権代表の実力を示し、初優勝を目指す芦田・宮川ペア、宮本・木下ペアを連破、最終戦では7年ぶり8回目の優勝を狙った松本・山本ペアの猛追をかわして初優勝、2位には宮本・木下ペアが入った。

サイクルフィギュアは、男女のシングル競技を行い、女子では堀井和美(東京輪球会)が、サドルを持った両手だけで体を支え、開脚で前方に伸ばすサドルサポートストラドルやハンドルとサドルを持った両手で体を支え、閉脚で側方に伸ばして8の字旋回するサドルハンドルス tand 8等の難易度の高い技を決め、日本記録には及ばなかったが、261.50の高得点で、4年ぶりの優勝を飾り、2位には自己記録を更新した宮崎沙織(同)が入った。男子ではベテランの佐浦裕行(東京輪球会)が、背面でハンドル上に立つハンドルバースタンドリバースや両手でハンドルを持ち、サドルに頭を乗せて逆立ちをするヘッドスタンド等の難易度の高い技を成功させ、272.40で大会7連覇を達成し、2位には永井隆(東工大)が入った。

今大会も、社会人と学生の実力差が際立ったことから、連盟では学生選手の強化と競技の普及を命題として、新規競技者には競技用自転車の貸与等を行って普及を図っている。(植本 昌之)

[競技結果]

サイクルサッカー

1 チーム CHERUBIM	都築・松田
2 ピンキーズ 大阪	宮本・木下
3 NITTSU	松本・山本
4 神戸ラドバルクラブ	芦田・宮川
5 チーム フジ	森・黒田
6 CCKサンディーズ K	現王園・手島

サイクルフィギュア男子

1 佐浦ひろゆき	272.40
2 永井 隆	235.60
3 芝山 耕輔	222.76

サイクルフィギュア女子

1 堀井 和美	261.50
2 宮崎 沙織	226.38

サイクルスポーツフェスティバル2002

11月27日(水)東京ドームにおいて、恒例の「サイクルスポーツフェスティバル」が三宅島復興支援として行なわれた。

各種のアトラクションと共に、ケイリン、チームスプリント、エリミネーションなどのエキシビションがドイツの招待選手と日本のトップ選手によって行なわれた。



競技大会 結果

大会名・チーム名等については略して記載

シロカス・レクジョンスリス 第4戦/野洲川大会 (11/24 滋賀・野洲川)

U-17男子

- 1 小平 幸永 キャノン 1:00:12
- 2 辻浦 圭一 フタツチ 1:00:40
- 3 野口 忍 TREK 1:01:10
- 4 箕 五郎 フタツチ 1:02:43
- 5 大原 満 愛三工業レーシング 1:02:44

U23

- 1 内山 靖樹 ミヤスバルレーシング 1:03:42
- 2 辻 善光 北桑田高校 1:04:20
- 3 品川 真寛 ミヤスバルレーシング 1:07:24

U-17女子

- 1 真下 正美 シナック・スィンライズ 44:04
- 2 唐見実世子 バイクスBRIDLER 44:13
- 3 志村みち子 日本アイランド あづみの 45:00

<地域大会>

第33回北海道地域自転車トラック競技大会 (8/20 北海道・函館競輪場)

少年1kmタイムトライアル

- 1 川邊 勇太 函館工業高校 1:14.19
- 2 外崎 一成 函館大谷高校 1:16.19
- 3 坂本 敏也 函館工業高校 1:17.36
- 4 湯山 竜也 道尚志学園高校 1:17.49
- 5 山崎 雄生 駒大苫小牧高校 1:18.20
- 6 島田 茂希 函大有斗高校 1:20.10

少年U-17リット

- 1 川邊 勇太 函館工業高校
- 2 中村敏之輔 札幌新川高校
- 3 山崎 雄生 駒大苫小牧高校
- 4 外崎 一成 函館大谷高校

少年U-17インライン

- 1 天沼 雅貴 北海道尚志学園高校
- 2 松田 究 北見北斗高校
- 3 横山 彰人 北海道尚志学園高校
- 4 新田 雄一 虻田高校
- 5 木村 綱寿 函館大谷高校
- 6 中村敏之輔 札幌新川高校

少年U-17インライン(16km)

- 1 天沼 雅貴 北海道尚志学園高校 40 p
- 2 古川 真矢 北海道尚志学園高校 17 p
- 3 松田 究 北見北斗高校 15 p
- 4 横山 彰人 北海道尚志学園高校 7 p
- 5 阿川 裕規 北海道尚志学園高校 5 p
- 6 小林 大賀 札幌高等専門学校 4 p

成年1kmタイムトライアル

- 1 山口 慎吾 函館大谷高校OB 1:11.41
- 2 明田 春喜 知内高校OB 1:11.49
- 3 市川 誠 フィットネスクラブ 1:11.56
- 4 森田 康嗣 函館工業高校OB 1:11.82

- 5 太田 力 函館大谷高校OB 1:12.74
- 6 坂口垂久里 バイクスレーシング まみ 1:13.04

成年U-17リット

- 1 明田 春喜 知内高校OB
- 2 太田 力 函館大谷高校OB
- 3 市川 誠 フィットネスクラブ 1:11.56
- 4 園田 鉄平 北海学園北見大学

成年U-17インライン

- 1 平岡 靖章 北海学園北見大学
- 2 永平 順一 札幌学院大学
- 3 小野寺 保 イ・デ・イ・イ
- 4 坂上 信也 居酒屋しんや
- 5 久間 泰 北海学園北見大学
- 6 出村 洋介 函館大谷高校OB

成年U-17インライン(16km)

- 1 小野寺 保 イ・デ・イ・イ 34 p
- 2 馬場 武蔵 北海学園北見大学 25 p
- 3 藤原 真 小樽消防署 5 p
- 4 小島 卓 札幌学院大学 5 p
- 5 山田 夏樹 イ・デ・イ・イ 4 p
- 6 永平 順一 札幌学院大学 3 p

第34回北海道地域自転車道路競走大会 (8/25 北海道・白滝村)

成年個人成績(120km)

- 1 入井 真樹 小樽AC 3:37:46.55
- 2 藤原 真 小樽AC 3:38:01.76
- 3 樋口 千樹 チーム輪駄 3:38:10.91
- 4 山本 和弘 GAS PANIC 3:38:35.15
- 5 馬場 武蔵 北見大学 3:38:40.23
- 6 小玉 齋明 チームKOEI 3:39:06.69
- 7 町田 良太 稚内RC 3:43:55.50
- 8 小島 卓 札幌学院大学 3:44:07.39
- 9 前田 健二 Team Attic 3:44:39.83
- 10 佐藤 力 KBCレーシング チーム 3:44:53.37

高校個人成績(120km)

- 1 天沼 雅貴 尚志学園高校 3:37:37.09
- 2 小野寺 健 GAS PANIC 3:39:30.89
- 3 山本 幸平 KBCレーシング チーム 3:40:54.54
- 4 三輪 俊史 尚志学園高校 3:42:00.78
- 5 古川 真矢 尚志学園高校 4:00:23.95
- 6 阿川 裕規 尚志学園高校 4:06:10.51

チーム成績

- 1 札幌車連A 入井・藤原・樋口 3:38:01.76
- 2 札幌車連B 山本・小玉・小野寺 3:39:06.69
- 3 北海道大学A 高階・新納・勝俣 3:48:55.33

第54回東北自転車競技選手権 (8/30-31 山形・新庄サウスポー・ゲート)

少年1kmタイムトライアル

- 1 新田 祐大 福島 1:08.28
- 2 金澤 竜二 福島 1:08.64
- 3 早坂 秀悟 宮城 1:09.60
- 4 千葉 勇気 岩手 1:10.03
- 5 五日市 誠 青森 1:10.23
- 6 三澤 康人 宮城 1:10.58

少年U-17リット

- 1 三澤 康人 宮城
- 2 新田 祐大 福島
- 3 五日市 誠 青森
- 4 菅田 壱道 宮城
- 5 高橋 紀史 秋田
- 6 鹿内 翔 青森

少年3km個人追抜競走

- 1 金澤 竜二 福島 3:37.13
- 2 三澤 光誠 山形 3:41.04
- 3 根本 哲史 秋田 3:42.95
- 4 熊谷 薫 福島 3:44.09
- 5 村上 淳平 山形 3:45.90
- 6 工藤 駿 青森 3:46.32

少年U-17インライン(24km)

- 1 熊谷 薫 福島 34 p
- 2 三澤 光誠 山形 31 p
- 3 坂本 昌宏 青森 25 p
- 4 立里 匡道 山形 22 p
- 5 身崎 琢磨 宮城 19 p
- 6 成田 将平 青森 18 p

少年4km速度競走

- 1 佐藤 幸治 秋田
- 2 守澤 太志 秋田
- 3 和田 圭 宮城
- 4 寺林 正秋 宮城
- 5 小豆畑郁也 福島
- 6 小野 大介 福島

少年U-17インライン

- 1 佐藤 喜玲 宮城
- 2 児玉 瑛介 宮城
- 3 佐藤 勇気 岩手
- 4 樋口 政崇 宮城
- 5 高橋 貴一 山形
- 6 佐々木恭平 岩手

少年チームU-17リット

- 1 宮城 三澤・早坂・佐藤・菅田 1:20.08
- 2 岩手 佐藤・藤原・千葉・佐々木 1:20.75
- 3 福島 小野・芳賀・永山・井上裕 1:20.78
- 4 青森 鹿内・小松・高谷・工藤 1:21.94
- 5 秋田 高橋・平川・小林・寺田 1:22.78
- 6 山形 高橋・井上・星野・高橋 1:25.60

少年4km団体追抜競走

- 1 山形 三澤・菅原・立里・小野・村上・齋藤 4:36.95
- 2 秋田 佐藤・根本・植村・守澤・仲村・今野 4:37.37
- 3 青森 坂本・蛸名・五日市・長江・成田・宗前 4:40.26
- 4 福島 金澤・新田・小豆畑・熊谷・舟木・真船 4:42.57
- 5 宮城 身崎・児玉・竹山・樋口・寺林・和田 4:49.96
- 6 岩手 米倉・佐藤・高橋・渡辺・三上・佐藤 4:56.33

成年1kmタイムトライアル

- 1 阿部 秀樹 青森 1:08.73
- 2 文山 良晃 福島 1:10.03
- 3 鷹木 真吾 岩手 1:10.08
- 4 千葉 浩 岩手 1:10.22
- 5 高橋 陽介 青森 1:10.37
- 6 杉山 悠也 秋田 1:10.72

成年U-17リット

- 1 文山 良晃 福島
- 2 高橋 陽介 青森
- 3 阿部 秀樹 青森
- 4 丸山 貴秀 秋田
- 5 坂本 大 福島
- 6 本間 啓介 山形

成年U-17インライン

- 1 鷹木 真吾 岩手
- 2 佐藤 朋也 秋田
- 3 須藤 卓 秋田
- 4 桜沢 幸雄 岩手
- 5 杉山 悠也 秋田
- 6 坂本 大 福島

成年♂ 10km (30km)				3 長江 寿也 青 森 2:00:09.38	6 東京 大村・木村・児玉・島田 4:53.76
1 高橋 栄光 岩 手 57 p	4 三瀧 光誠 山 形 2:00:17.03	女子500mタイムトライアル			
2 高橋 秀作 秋 田 37 p	5 根本 哲史 秋 田 2:00:19.30	1 岡 希美 群馬 前橋育英高 40.207			
3 中本ゆうゆう 岩 手 21 p	6 今野 裕紀 秋 田 2:01:58.00	2 石井 寛子 埼玉 杉戸農業高 42.288			
4 岡部 武 福 島 4 p	7 寺林 正秋 宮 城 2:02:16.00	3 青木千江子 群馬 前橋育英短 42.441			
5 三上 広 青 森	8 笹原 裕 山 形 2:02:18.00	女子3km個人追抜競走			
6 浪岡 宜隆 宮 城 -12p	9 舟木 誠 福 島 2:02:19.00	1 岡 希美 群馬 前橋育英高 4:19.174			
成年4km速度競走				2 青木千江子 群馬 前橋育英短 4:19.409	
1 浪岡 宜隆 宮 城	10 成田 将平 青 森 2:02:35.00	3 栗原 松江 埼玉 理研化機工 4:24.630			
2 西澤 弘治 青 森	成年個人ロードレース (91.0km)				
3 高橋 秀作 秋 田	1 中本ゆうゆう 岩 手 2:35:54.51	第37回関東地域自転車道路競走大会			
4 千葉 浩 岩 手 2:37:00.94	2 高橋 秀作 秋 田 2:35:55.00	(11/9 群馬・群馬CSC)			
5 八重樫健治 岩 手 2:37:34.51	3 高橋 栄光 岩 手 2:37:00.94	降雪のため中止			
6 新坂 和弘 青 森 2:38:34.67	4 本間 啓介 山 形 2:37:34.51	第34回中部8県対抗自転車競技選手権			
成年4km個人追抜競走				(10/5 三重・松阪競輪場)	
1 高橋 栄光 岩 手 4:59.14	5 石田 卓也 山 形 2:38:34.67	少年1kmタイムトライアル			
2 班目真紀夫 福 島 5:02.19	6 大内 貴宗 宮 城 2:38:37.79	1 白井 昌巨 岐 阜 1:07:75			
3 三上 広 青 森 5:04.74	7 伊藤 博人 秋 田 2:38:56.59	2 浅井 康太 三 重 1:08.73			
4 斎藤 義靖 宮 城 5:18.27	8 石黒 大樹 山 形 2:38:59.54	3 伊原 弘幸 福 井 1:09.20			
5 石黒 大樹 山 形 5:18.43	9 岡部 武 福 島 2:42:14.54	4 笹倉 慎也 富 山 1:09.30			
6 岡部 武 福 島 5:20.91	10 八重樫健治 岩 手 2:42:46.09	5 浅井 浩介 静 岡 1:11.05			
成年チームスプリント				6 佐野 雄希 愛 知 1:11.23	
1 秋田 伊藤・丸山・須藤 1:19.91	少年スプリント				
2 福島 文山・桐生・坂本 1:19.95	1 柴崎 俊光 三 重				
3 岩手 鷹木・北田・桜沢・青木 1:23.23	2 後藤 彰仁 岐 阜				
4 宮城 斎藤・浪岡・大内 1:25.70	3 高橋 和也 愛 知				
5 山形 本間・石黒・石田・高山 1:29.09	4 内田 晃弘 静 岡				
成年4km団体追抜競走				5 笠嶋 誠 福 井	
1 岩手 高橋・八重樫・千葉・中本・加藤・宮 4:45.83	6 綿木 健秀 富 山				
2 秋田 高橋・本間・佐藤・杉山 4:49.34	少年♂ 10km				
3 青森 三上・阿部・高橋・西澤・吉田・成田 4:53.02	1 青木 康貴 岐 阜 36 p				
4 福島 班目・岡部・舟窪 5:04.76	2 西村 光太 三 重 31 p				
女子500mタイムトライアル				3 秋山 英也 長 野 25 p	
1 伊東 静香 宮 城 40.40	4 阪口 和宏 愛 知 13 p				
2 越後 祥子 青 森 41.02	5 中島 康晴 福 井 7 p				
3 寺木 直美 福 島 42.04	6 石田 明弘 静 岡 6 p				
4 杉村 久美 岩 手 42.62	少年4km速度競走				
5 早坂ありさ 宮 城 43.40	1 宮腰 圭祐 福 井				
6 星川智佳子 岩 手 44.72	2 原口 賢一 長 野				
女子スプリント				3 森永 英也 愛 知	
1 伊東 静香 宮 城	4 中島 和夫 岐 阜				
2 須藤 朋美 福 島	5 池田 保生 静 岡				
3 寺木 直美 福 島	6 西村 裕太 三 重				
4 花山 千宏 宮 城	少年男子タイムトライアル				
5 中田 貴子 岩 手	1 小森 正和 岐 阜				
6 星川智佳子 岩 手	2 鈴木 貴之 愛 知				
女子3km個人追抜競走				3 前田 剛志 三 重	
1 杉村 久美 岩 手 4:06.70	4 長谷川修平 福 井				
2 越後 祥子 青 森 4:24.12	5 栗田 雄矢 静 岡				
3 須藤 朋美 福 島 4:28.42	6 幅 信康 長 野				
4 花山 千宏 宮 城 4:34.82	少年4km団体追抜競走				
5 中田 貴子 岩 手 4:44.75	1 岐阜 白井・青木・小森・中島 4:36.39				
第29回東北地域自転車道路競技大会				2 福井 伊原・笠嶋・中島・宮腰 4:40.03	
(9/1 山形・最上町)				3 静岡 浅井・内田・栗田・池田 4:48.45	
女子個人ロードレース (54.6km)				4 長野 丸山・秋山・幅・原口 4:50.02	
1 杉村 久美 岩 手 1:49:12.07	5 三重 浅井・西村・前田・西村裕 4:59.15				
2 越後 祥子 青 森 1:58:01.62	6 愛知 佐野・阪口・鈴木・森永 4:59.65				
3 須藤 朋美 福 島 1:58:17.46	成年1kmタイムトライアル				
4 中田 貴子 岩 手 2:03:31.83	1 前田 吉昭 石 川 1:09:20				
少年個人ロードレース (72.8km)				2 百々 敦史 三 重 1:09.77	
1 熊谷 薫 福 島 1:59:55.08	3 柴田 祐也 岐 阜 1:10.12				
2 村上 淳平 山 形 2:00:00.76					

- 4 小峰 烈 長野 1:13.45
- 5 石田 哲也 愛知 1:14.59
- 6 森 正和 静岡 1:15.92

成年男子

- 1 湯原 正行 長野
- 2 牧野真左彦 岐阜
- 3 水野 悟志 静岡
- 4 林 竜広 愛知
- 5 広瀬 学 石川
- 6 井上 和郎 福井

成年男子

- 1 楠本 正昭 愛知 46 p
- 2 郡山 善貴 岐阜 27 p
- 3 丸山 厚 長野 26 p
- 4 大塚 潤 静岡 11 p
- 5 広瀬 敏 石川 8 p

成年4km速度競走

- 1 坂本 信也 富山
- 2 鈴木 謙一 静岡
- 3 西山 知宏 福井
- 4 増田 隆晃 石川
- 5 佐野 伸弥 岐阜
- 6 山崎 潤 長野

成年男子

- 1 小堺 浩二 石川
- 2 北野 大地 岐阜
- 3 稲田 佳弘 愛知
- 4 前川 亮二 福井
- 5 鳥谷 大洋 三重
- 6 望月 清之 静岡

成年4km団体追抜競走

- 1 岐阜 柴田・牧野・郡山・佐野 4:44.25
- 2 石川 前田・広瀬・小堺・増田 4:44.63
- 3 愛知 石田・楠本・稲田・土持 4:48.71
- 4 静岡 水野・大塚・望月・鈴木 4:51.48
- 5 長野 小峰・丸山・深田・山崎 4:59.68
- 6 福井 東・井上・前川・西山 5:04.33

第36回中部8県対抗自転車競技道競走 (10/6 三重・刈刈ナ)

個人ロードレース (45km)

- 1 西村 光太 三重 1:01:09
- 2 広瀬 敏 石川 1:01:09
- 3 井上 和郎 福井 1:01:11
- 4 大塚 潤 静岡 1:02:12
- 5 丸山 厚 長野 1:02:15
- 6 石田 哲也 愛知 1:02:17
- 7 楠本 正昭 愛知 1:02:42
- 8 森 正和 静岡 1:02:42
- 9 宮腰 圭祐 福井 1:02:45
- 10 柴田 祐也 岐阜 1:02:46

第34回近畿地域自転車競技選手権 (10/5-6 大阪・関西CSC)

少年1kmタイムトライアル

- 1 藤木 裕 京都 花園高校 1:08.880
- 2 佐川 翔吾 大阪 此花学院 1:10.020
- 3 立石 依太 大阪 此花総合高 1:11.300
- 4 岩本 拓明 兵庫 日生第三高 1:12.250
- 5 谷垣 雄基 京都 北桑田高校 1:12.340
- 6 大西 千早 兵庫 三田学園 1:13.100

少年男子

- 1 藤木 裕 京都 花園高校

- 2 佐川 翔吾 大阪 此花学院高校
- 3 春井 彰裕 兵庫 兵庫工業高校
- 4 片岡 順一 大阪 大阪産業大学
- 5 中島 淳史 京都 北桑田高校
- 6 藤原 洋平 京都 北桑田高校

少年男子

- 1 辻 善光 京都 北桑田高校 19 p
- 2 太田 貴明 京都 花園高校 18 p
- 3 若槻 彰隆 大阪 大阪産業大高校 17 p
- 4 岩本 拓明 兵庫 日生第三高校 17 p
- 5 立石 依太 大阪 此花総合高校 12 p
- 6 谷垣 雄基 京都 北桑田高校 10 p

少年4km速度競走

- 1 太田 貴明 京都 花園高校
- 2 牧田 洋和 京都 鴨沂高校
- 3 若槻 彰隆 大阪 大阪産業大学高校
- 4 橋本 勇人 和歌山 和歌山北高校
- 5 梅原 衣路 京都 北桑田高校
- 6 高瀬 一彰 兵庫 日生第三高校

少年タイムトライアル

- 1 稲川 翔 大阪 大塚高校
- 2 梅原 衣路 京都 北桑田高校
- 3 藤原 洋平 京都 北桑田高校
- 4 小川 幸樹 滋賀 瀬田工業高校
- 5 小渡 健吾 大阪 上宮高校
- 6 岡田 訓尚 京都 北稜高校

成年1kmタイムトライアル

- 1 辻 龍一 大阪 京都産業大 1:10.326
- 2 辻本 学 京都 岩井商会 1:11.233
- 3 宮川 拓也 滋賀 自営 1:11.474
- 4 浦門 義人 兵庫 中京大学 1:11.775
- 5 柏原 剛 京都 立命館大学 1:12.075
- 6 道林 誠 大阪 〆 1:12.198

成年男子

- 1 奥平 充男 京都 〆 関西西
- 2 吉田 真也 兵庫 関西大学
- 3 田中伊久男 奈良 中吉野広域消防
- 4 -
- 5 稲川 翼 大阪
- 6 深尾 繁治 滋賀 琵琶湖大橋病院

成年男子

- 1 大内 薫 大阪 〆 29 p
- 2 浅野 英明 大阪 早稲田大学 19 p
- 3 向川 尚樹 大阪 立命館大学 14 p
- 4 大矢 繁 奈良 近畿運輸 14 p
- 5 向川 訓司 大阪 中京大学 12 p
- 6 三木 哲也 兵庫 〆 12 p

成年4km速度競走

- 1 向川 尚樹 大阪 立命館大学
- 2 大内 薫 大阪 〆
- 3 日置 大介 兵庫 ひおきマツ紹介所
- 4 松本 貞行 滋賀 住友軽金属
- 5 三浦 勇一 京都 中京大学
- 6 向川 訓司 大阪 中京大学

成年男子

- 1 小野 旭裕 兵庫 京都産業大学
- 2 島田 迅人 京都 大阪経済大学
- 3 吉川 修司 京都 龍谷大学
- 4 伊藤 成紀 大阪 〆
- 5 門松 克巳 大阪 〆
- 6 東山 理 大阪

第37回近畿地域自転車道競走大会 (5/26 京都・美山町)

男子総合 (78.4km)

- 1 日置 大介 兵庫 〆 1:54:12.5
- 2 西村 拓也 京都 〆 1:54:25.2
- 3 矢澤 真幸 京都 京都大学 1:54:26.2
- 4 辻 俊行 大阪 〆 1:54:30.2
- 5 松井 久 大阪 〆 1:54:31.5
- 6 ニル ミー 滋賀 〆 1:55:10.5
- 7 布施 啓富 兵庫 1:55:11.3
- 8 小林 太樹 大阪 〆 1:55:11.4
- 9 笹井 秀治 京都 〆 1:55:11.7
- 10 山本 泰裕 大阪 267SHIMONO 1:55:12.5

男子-23 (78.4km)

- 1 山本 敬純 大阪 立命館大学 1:54:12.6
- 2 平井 信昭 兵庫 CA G.W. 1:54:15.7
- 3 辻 龍一 大阪 京都産業大 1:54:25.0
- 4 上田 誠 奈良 立命館大学 1:54:32.6
- 5 和野内公次 大阪 〆 1:54:46.1
- 6 河野 通明 京都 京都産業大 1:55:05.4
- 7 三浦 勇一 京都 中京大学 1:55:11.4
- 8 柏原 剛 京都 立命館大学 1:55:11.9
- 9 近藤 真幸 大阪 本町堺DC 1:55:17.3
- 10 小林 誠 滋賀 京都産業大 1:55:19.2

男子 (33.6km)

- 1 谷垣 雄基 京都 北桑田高校 49:50.1
- 2 辻 善光 京都 北桑田高校 49:50.2
- 3 小渡 健吾 大阪 SAKATANI 49:50.9
- 4 向川 訓司 大阪 中京大学 49:51.0
- 5 竹之内脩兵 京都 立命館宇治 49:51.3
- 6 段 龍次 奈良 吉野高校 49:51.5
- 7 内田 翔太 大阪 関西大倉高 49:51.7
- 8 梅原 依路 京都 北桑田高校 49:51.8
- 9 河原林 淳 京都 北桑田高校 49:51.9
- 10 村上 幸完 大阪 大産大高校 49:52.0

平成14年度中国地域自転車競技選手権 (9/29 岡山・玉野競輪場)

1kmタイムトライアル

- 1 在本 直樹 岡山 1:07.02
- 2 河端 朋之 鳥取 1:10.16
- 3 福井 敬司 鳥取 1:10.56
- 4 桜井 太士 鳥取 1:11:43
- 5 井上 博登 岡山 1:12.08
- 6 清水 良行 岡山 1:12.14

男子

- 1 在本 直樹 岡山
- 2 河端 朋之 鳥取
- 3 鈴木 幸弘 広島
- 4 藤井 雅浩 岡山
- 5 井上 博登 岡山
- 6 布広 健 鳥取

男子 (30km)

- 1 清水 良行 岡山 40 p
- 2 行成 秀人 岡山 27 p
- 3 片山 和正 岡山 20 p
- 4 池田 良 広島 18 p
- 5 溝田 綾介 広島 12 p
- 6 岩本 晋也 鳥取 12 p

男子

- 1 栗田 徹 岡山
- 2 大森健太郎 岡山
- 3 桜井 太士 鳥取

- 4 寺本 道彦 島 根
5 福井 雅一 広 島
6 藤原 隆 岡 山

ケリソ

- 1 吉田 康則 岡 山
2 福井 敬司 鳥 取
3 太田 孝幸 岡 山
4 鈴木 幸弘 広 島
5 益岡 健二 岡 山
6 吉野 勝雄 島 根

4km団体追抜競走

- 1 岡山A 在本・行成・清水・山崎 4:41.87
2 広島 福井・溝田・鈴木・池田 4:49.60
3 岡山B 井上・片山・益岡・藤井 4:50.18
4 鳥取 河端・宮下・桜井・村出 4:56.63
5 岡山C 大森・田中・栗田 5:04.91
6 島根 吉野・原・寺本 5:04.96

女子500mタイムトライアル

- 1 赤澤 佳美 岡 山 41.45
2 森田 弘子 広 島 42.60

女子3km個人追抜競走

- 1 森本 朱美 鳥 取 4:15.10
2 森田 弘子 広 島 4:35.61

第37回中国地域自転車道路競走大会
(6/16 広島・中央森林公園)

個人ロードレース(98.4km)

- 1 行成 秀人 岡 山A 2:43:19.56
2 清水 良行 岡 山A 2:43:27.80
3 岩本 晋也 鳥 取A 2:43:29.24
4 吉井 淳 広 島B 2:43:39.42
5 棟久 明博 山 口A 2:43:42.03
6 石堂 大悟 広 島A 2:43:42.10
7 藤本弥之助 山 口B 2:43:42.94
8 山根 理史 島 根A 2:43:44.07
9 真鍋 英祐 山 口B 2:43:44.39
10 末本 大克 広 島A 2:44:31.35

第34回四国地域自転車競技選手権
(10/4-5 香川・観音寺競輪場)

1kmタイムトライアル

- 1 矢野 賢児 リンゴ・ロード TT 1:07.68
2 篠原 龍馬 リンゴ・ロード TT 1:08.73
3 橋本 強 松山聖陵高校 1:08.94
4 原 誠宏 石田高校 1:10.64
5 芳野 匠 松山聖陵高校 1:11.83
6 福島 武士 高松工芸高校 1:12.57

スプリント

- 1 橋本 勝弘 イップ U
2 橋本 強 松山聖陵高校
3 篠原 龍馬 リンゴ・ロード TT
4 原 誠宏 石田高校
5 鈴木 啓介 イップ U
6 山原 務 農業経営高校

ポイントレース(30km)

- 1 武藤 大輔 リンゴ・ロード TT 80 p
2 山田 哲二 リンゴ・ロード TT 47 p
3 森 真博 SHIMONO KISHIWADA 33 p
4 黒岩 瑛牙 土佐高校 10 p
5 長野 耕治 SHIMONO KISHIWADA 3 p
6 村上 卓穂 高松工芸高校

ケリソ

- 1 矢野 賢児 リンゴ・ロード TT

- 2 中山 延行 リンゴ・ロード TT
3 北村 信明 徳島商業高校
4 栗田 貴徳 イップ U
5 溝江 尚樹 イップ U
6 田村 智彦 高知東工業高校

リミネーション

- 1 坂田 章 高知東工業高校
2 佐野 佑一 徳島商業高校
3 山下 真吾 高知東工業高校
4 村上 卓穂 高松工芸高校
5 山原 務 農業経営高校
6 黒岩 瑛牙 土佐高校

チームプリント

- 1 愛媛 橋本強・芳野・橋本勝 1:20.28
2 高知 篠原・吉松・田村 1:20.95
3 香川 蓮井・原・福島 1:22.51
4 徳島 木村・北村・矢和田 1:24.75

4km団体追抜競走

- 1 高知 矢野賢・武藤・山田・中山 4:40.13
2 香川 森・矢野泰・石川・福島 4:44.88
3 徳島 木村・矢和田・佐野・櫻脇 5:06.47

500mタイムトライアル

- 1 高橋 美里 笠山高校 45.92

第27回四国地域自転車道路競走大会
(12/1 香川・綾上町)

リロード(75km)

- 1 首我 暁男 愛媛 ANGLE 2:12:17.95
2 長野 耕治 愛媛 滝井ツグ 2:12:17.95
3 山田 哲二 高知 リンゴ・ロード 2:12:18.64
4 内田 博之 徳島 塩江局 2:12:28.11
5 松岡 真治 愛媛 イップ U 2:14:13.55
6 山田 正人 香川 戸田建設 2:15:57.54
7 濱野 隆弘 香川 フジコー 2:16:53.35
8 横内 淳 香川 サイクルクラブ 2:19:20.68
9 藤間 雅己 愛媛 村ノルイ 2:20:04.00
10 渡辺 貴博 徳島 スミタニ 和 2:22:07.39

U23(75km)

- 1 森 真博 香川 滝井ツグ 2:21:43.01
2 戸田 大策 香川 名産業大 2:22:16.00

ジュニア(75km)

- 1 佐野 佑一 徳島 徳島商高 2:12:46.39
2 藤井 大知 香川 高松工高 2:15:41.95
3 菊池 誠晃 愛媛 イップ U 2:20:12.61
4 黒岩 瑛牙 高知 土佐高校 2:20:16.15
5 福島 武士 香川 高松工高 2:23:10.37
6 村上 卓穂 香川 高松工高 2:23:17.81
7 田村 智彦 高知 高知東工 2:35:16.85
8 和田 光司 高知 高知東工 2:52:46.55

平成14年度九州地域自転車競技大会
(9/27-28 熊本・熊本競輪場)

男子1kmタイムトライアル

- 1 北津留 翼 福岡 豊国学園高 1:07.64
2 中村 健志 熊本 九州学院高 1:09.19
3 櫻山 恭柄 福岡 豊国学園高 1:10.26
4 川崎 大慈 熊本 千原台高校 1:11.17
5 福山 健太 鹿児島 鹿児島実業 1:11.36
6 桑原 亮 福岡 久工大附高 1:11.48

男子スプリント

- 1 北津留 翼 福岡 豊国学園高校
2 疋田雄一朗 大分 日出暘谷高校
3 中村 健志 熊本 九州学院高校

- 4 屋良 朝春 沖縄 日本大学
5 廣田 宗隆 鹿児島 鹿屋体育大学
6 坂本 亮馬 福岡 久工大附高校

男子ケリソ

- 1 坂本 亮馬 福岡 久工大附高校
2 櫻山 恭柄 福岡 豊国学園高校
3 桑原 亮 福岡 久工大附高校
4 川崎 大慈 熊本 千原台高校
5 鬼塚 智裕 熊本 九州学院高校
6 石川 洋介 熊本 開新高校

男子ポイントレース(30km)

- 1 播正 圭史 熊本 九州学院高校 30 p
2 吉成 晃一 熊本 開新高校 21 p
3 宮原 哲弥 福岡 久工大附高校 21 p
4 普久原 奨 沖縄 日本大学 19 p
5 大村 寛 鹿児島 鹿児島実業高校 15 p
6 川野 公志 鹿児島 鹿児島実業高校 11 p

男子4km速度競走

- 1 大村 寛 鹿児島 鹿児島実業高校
2 宮原 哲弥 福岡 久工大附高校
3 普久原 奨 沖縄 日本大学
4 川野 公志 鹿児島 鹿児島実業高校
5 西山 季之 佐賀 佐賀県車連
6 三嶋 忠義 熊本 九州学院高校

男子リミネーション

- 1 三嶋 忠義 熊本 九州学院高校
2 是永 幸寛 福岡 豊国学園高校
3 田中 宏城 福岡 久工大附高校
4 稲吉 悠大 福岡 久工大附高校
5 喜納 隆志 沖縄 名桜大学
6 仲松太一郎 沖縄 ちち

男子4km団体追抜競走

- 1 熊本A 川崎・假屋・播正・三嶋 4:40.44
2 熊本B 中村健・鬼塚・吉成・中村悠 4:43.83
3 福岡A 中園・宮原・是永・櫻山 4:44.49
4 鹿児島 福山・牧瀬・川野・大村 4:45.13
5 福岡B 橋原・田中・稲吉・八尋 4:45.41
6 大分A 後藤秀・旗手・後藤高・上野原 4:50.70

女子500mタイムトライアル

- 1 埋田 麻衣 大分 別府商業高校 40.06
2 松尾 亜美 大分 日出暘谷高校 40.58
3 本田 雅子 熊本 千原台高校 41.33
4 永田 萌子 大分 別府商業高校 41.35
5 宮崎 杏菜 大分 別府商業高校 41.39
6 佐藤 美香 大分 別府商業高校 41.70

女子スプリント

- 1 埋田 麻衣 大分 別府商業高校
2 松尾 亜美 大分 日出暘谷高校
3 佐藤 美香 大分 別府商業高校
4 永田 萌子 大分 別府商業高校
5 宮崎 杏菜 大分 別府商業高校
6 永野 有希 鹿児島 鹿児島実業高校

女子2km個人追抜競走

- 1 松尾 亜美 大分 日出暘谷高 2:47.41
2 宮崎 杏菜 大分 別府商業高 2:51.98
3 埋田 麻衣 大分 別府商業高 2:52.25
4 永田 萌子 大分 別府商業高 2:52.48
5 佐藤 美香 大分 別府商業高 2:55.37
6 本田 雅子 熊本 千原台高校 2:58.68

第35回九州地域自転車道路競走大会
(9/30 大分・上津江オートレース)

男子個人ロードレース(93.48km)

- 1 普久原 奨 沖縄 日本大学 2:33:57.43
- 2 藤原 陽介 大分 大分大学 2:35:48.25
- 3 大村 寛 鹿児島 鹿実業高 2:35:50.51
- 4 津末 浩平 大分 日本大学 2:35:50.94
- 5 播正 圭史 熊本 九州学院 2:35:51.27
- 6 石川 洋介 熊本 開新高校 2:35:51.66
- 7 永野 一敏 熊本 熊本資材 2:35:52.17
- 8 中園 直樹 福岡 久工大高 2:35:52.67
- 9 丸山 幸洋 福岡 久工大高 2:35:54.91
- 10 旗手 裕嗣 大分 別府商高 2:36:23.20

女子個人ロードレース(28.04km)

- 1 永田 萌子 大分 別府商業高 48:26.55
- 2 宮崎 杏菜 大分 別府商業高 53:32.63
- 3 佐藤 美香 大分 別府商業高 57:23.70
- 4 埋田 麻衣 大分 別府商業高 58:00.51
- 5 松尾 亜美 大分 日出陽谷 1:01:11.26
- 6 永野 有希 鹿児島 鹿児島実 1:06:21.59

<地区プロ大会>

第29回北日本地区プロ自転車競技大会
(9/12 青森・青森競輪場)

スプリント

- 1 榊枝 輝文 福島
- 2 佐藤慎太郎 福島
- 3 佐藤 康紀 青森

ケリ

- 1 岡部 芳幸 福島
- 2 伏見 俊昭 福島
- 3 斉藤 正剛 北海道

1kmタイムトライアル

- 1 佐々木雄一 福島 1:06.011
- 2 谷津田将吾 福島 1:06.898
- 3 小泉 俊也 岩手 1:08.076

4km個人追抜競走

- 1 佐々木孝司 青森 4:51.32
- 2 木村 元信 青森 5:03.11
- 3 関戸 努 宮城 5:03.87

4km団体追抜競走

- 1 宮城 高浜・小松・関戸・白木 4:41.58
- 2 青森A 高谷・佐々木健・木村・佐々木孝 4:41.65
- 3 福島 松崎・佐藤・青森・田崎 4:44.21

ポイントレース

- 1 白木 正彦 宮城
- 2 内藤 宣彦 秋田
- 3 高浜 裕一 宮城

チームスプリント

- 1 福島 岡部・伏見・佐々木雄 1:16.88
- 2 秋田 煤賀・佐々木賢・野田 1:18.59
- 3 宮城 齋藤・庄子・大槻 1:19.05

第29回関東地区プロ自転車競技大会
(11/20 群馬・前橋競輪場)

スプリント

- 1 長塚 智広 茨城
- 2 山田 英樹 茨城
- 3 岡田 征陽 東京

ケリ

- 1 手島 慶介 群馬
- 2 高橋 光宏 群馬
- 3 堀 政美 茨城

1kmタイムトライアル

- 1 稲村 成浩 群馬 1:04:946

- 2 矢口啓一郎 群馬 1:05:121
- 3 小佐野文秀 山梨 1:06:826

4km個人追抜競走

- 1 内田 慶 栃木 4:39.820
- 2 飯島 規之 埼玉 4:47:990
- 3 櫻井 学 群馬 5:04.484

4km団体追抜競走

- 1 甲信越 笹川・中山・田村・佐野 4:35:32
- 2 群馬 田中・手島・内海・堀 4:36.96
- 3 埼玉 太田・尾崎・白岩・松石 4:38.65

ポイントレース

- 1 大矢 将大 新潟
- 2 菊池 崇訓 栃木
- 3 諸橋 愛 新潟

チームスプリント

- 1 群馬 稲村・小林・兵藤 1:01.442
- 2 栃木 坂本・神山・幸田 1:02.085
- 3 埼玉 太田・鈴木・吉田 1:02.654

第29回南関東地区プロ自転車競技大会
(9/25 神奈川・平塚競輪場)

スプリント

- 1 渡邊 晴智 静岡
- 2 伊勢崎彰大 千葉
- 3 吉川 誠 神奈川

ケリ

- 1 松永 晃典 静岡
- 2 會田 正一 千葉
- 3 栗田 雅也 静岡

1kmタイムトライアル

- 1 新田 康仁 静岡 1:05.069
- 2 萩原 孝之 静岡 1:05.613
- 3 海老根恵太 千葉 1:06.788

4km個人追抜競走

- 1 原田 和明 千葉 4:56.25
- 2 木部 孝美 静岡 4:58.14
- 3 野井 正紀 神奈川 4:58.76

4km団体追抜競走

- 1 神奈川A 遠澤・川越・梶山・畠山 4:30.50
- 2 千葉 大網・山崎・福森・武井 4:39.92
- 3 静岡 松江・村本・海野・山崎 4:44.98

ポイントレース

- 1 岡村 潤 静岡
- 2 大塚 英伸 静岡
- 3 松坂 英司 神奈川

チームスプリント

- 1 千葉 森下・中村・石井 1:15.203
- 2 静岡 笹野井・飯尾・片寄 1:16.439
- 3 神奈川B 旭・出口・高木 1:17.436

第29回中部地区プロ自転車競技大会
(11/6 岐阜・大垣競輪場)

スプリント

- 1 金子 貴志 愛知
- 2 松井 英幸 愛知
- 3 海田 和裕 三重

ケリ

- 1 小嶋 敬二 石川
- 2 吉村 和之 岐阜
- 3 一丸 安貴 愛知

1kmタイムトライアル

- 1 田島 浩二 三重 1:08.340
- 2 館 泰守 愛知 1:09.199
- 3 児玉 利文 岐阜 1:10.433

4km個人追抜競走

- 1 辻 力 石川 5:04.20
- 2 白木 浩二 岐阜 5:14.29
- 3 松尾 淳 岐阜 5:20.20

4km団体追抜競走

- 1 富山 坂上忠・北野武・北野大・坂上樹 4:49.37
- 2 愛知 疋田・長村・小塚・館 4:57.52
- 3 岐阜 竹田・本村・土岐・児玉 5:12.59

ポイントレース

- 1 鱈淵 正利 愛知
- 2 舛井 幹雄 三重
- 3 白木 浩二 岐阜

チームスプリント

- 1 愛知 渡会・富永・島野 1:17.675
- 2 岐阜 志智・加藤・鷺見 1:21.164
- 3 三重 中川・伊藤・田島 1:21.323

第29回近畿地区プロ自転車競技大会
(11/6 奈良・奈良競輪場)

スプリント

- 1 稲垣 裕之 京都
- 2 高城 信雄 兵庫
- 3 中澤 央治 大阪

ケリ

- 1 大井 啓世 奈良
- 2 市田佳寿浩 福井
- 3 三和 英樹 滋賀

1kmタイムトライアル

- 1 村上 義弘 京都 1:05.968
- 2 渡辺 十夢 福井 1:06.453
- 3 渡辺 航平 福井 1:07.429

4km個人追抜競走

- 1 久保田奉文 福井 4:58.539
- 2 河崎 恵治 京都 5:01.580
- 3 櫻井 紀佳 滋賀 5:05.971

4km団体追抜競走

- 1 京都 窓場・久米・岩崎・山岸 4:38.514
- 2 福井 桑野・後藤・木村・白崎 4:43.128
- 3 和歌山 北浦・千原・辻・石田 4:43.603

ポイントレース

- 1 窓場加乃敏 京都
- 2 石田 将剛 和歌山
- 3 榎田 浩二 大阪

チームスプリント

- 1 福井 石津・渡辺十・渡辺航 1:04.271
- 2 兵庫 筒井・丸山・中村 1:04.631
- 3 京都 山本・村上・佐野 1:04.923

第29回中国地区プロ自転車競技大会
(9/12 岡山・玉野競輪場)

スプリント

- 1 前反祐一郎 広島
- 2 古城 英之 広島
- 3 久富 武 岡山

ケリ

- 1 土田 博光 山口
- 2 村上 清隆 山口
- 3 富 弥昭 山口

1kmタイムトライアル

1	内村 泰三	山口	1:06.09
2	三宅 達也	岡山	1:06.21
3	中石 昌芳	広島	1:06.34

4km個人追抜競走

1	工 正信	広島	追抜勝
2	長谷川秀幸	広島	
3	松本 篤浩	山口	5:20.55

4km団体追抜競走

1	広島 大屋・吉永・岡本・郡	4:45.78
2	岡山 藤原・中山・十河・近藤	4:47.87
3	山口 原野・井山・三輪・中村	4:49.92

ホィトルス

1	斉藤 勝	広島
2	岡山 順一	岡山
3	山内 清美	山口

チームスプリント

1	山口 白井・隅・内村	1:15.70
2	岡山 柳谷・榊原・井上	1:16.89
3	広島 田村・藤井・橋村	1:18.97

第29回四国地区プロ自転車競技大会
(10/16 愛媛・松山競輪場)

スプリント

1	堤 洋	徳島
2	福田 博	香川
3	葛西雄太郎	愛媛

ケイリン

1	佐々木則之	高知
2	西村 正彦	高知
3	室井 健一	徳島

1kmタイムトライアル

1	濱田 浩司	愛媛	1:05.57
2	池田 周平	高知	1:08.70
3	湊 聖二	徳島	1:08.78

4km個人追抜競走

1	鳥尾 知八	愛媛	追抜勝
2	安川 勤	香川	
3	笠松 義輝	愛媛	

4km団体追抜競走

1	香川 馬場・宮本・近藤・眞鍋	4:44.29
2	愛媛 相原・岡崎・深・和田	4:44.40
3	高知 武市・赤松・森岡・池本	4:49.47

チームスプリント

1	愛媛 宇根・曾我部・渡部	1:37.56
2	徳島 小倉・小磯・高原	1:38.66
3	高知 野本・林・藤原	1:42.94

第29回九州地区プロ自転車競技大会
(9/25 長崎・佐世保競輪場)

スプリント

1	三規 智清	佐賀
2	川野 正芳	大分
3	山口 貴嗣	福岡

ケイリン

1	吉岡 稔真	福岡
2	加倉 正義	福岡
3	西川 親幸	熊本

1kmタイムトライアル

1	中川誠一郎	熊本	1:05.115
2	荒井 崇博	佐賀	1:05.498
3	田中 弘章	福岡	1:05.811

4km個人追抜競走

1	江嶋 康光	福岡	追抜勝
2	森山 昌昭	福岡	
3	坂本 晃輝	佐賀	5:11.97

4km団体追抜競走

1	大分 渡辺・大塚・安東・加藤	4:40.12
2	佐賀 原・草場・山田・遠山	4:42.75
3	鹿児島 今別府・大久保・五反田・四元	4:46.71

ホィトルス

1	山中 猛	沖縄
2	林 次郎	福岡
3	竹野 行登	鹿児島

チームスプリント

1	熊本 島田・中川・松本	1:16.28
2	福岡A 内田・城戸崎・吉本	1:17.18
3	長崎 井出・江口・足達	1:18.07

前号結果「MTBジ ャパ ンリス J2八幡浜」の2位のタイムに間違いがありました。正しくは1:47:32.22です。お詫びして訂正いたします。

平成14年度(財)日本体育協会公認自転車競技
C級コーチ養成専門科目講習会開催される

平成14年11月15日より18日まで3泊4日の日程で、C級コーチ養成専門科目前期講習会が、静岡県修善寺町、日本サイクルスポーツセンター、サイテル及び日本競輪学校の協力により開催された。

<受講者名>

浪岡 宜隆・佐藤 孝之・渋谷 陽治・小松 洋樹・岡田 哲也・小林 洋・牛木 貴英・高橋 秀樹・田中 清
関 八州雄・塩原 正長・松浦 正史・中田 将次・菅野 良信・野田 尚宏・梅澤 繁・関口 美裕・田畑 昭秀
泉野 正明・永田 保・笠原 康幸・岩本 明・田中 廣光・松本 州平・坂本 儀明・佐々木英昭・宇田 和正
五味 実・廣田 邦靖・菅沼 清二・上野慎一郎・高田 敏広・井狩 吉雄・齋藤晃一郎 (順不同・敬称略)



吸汗速乾性に優れた機能素材を使用した半袖フルオープン・ジャージが、1色でも36色使っても変わらない18,000円(希望上代)／着から作れる。しかも前後身頃や左右の袖のデザインも、価格に影響なく変えられる。それが「システムU」。しかも個人の名前を入れることも出来る(オプション価格)ので、ジャージのデザインだけでなく、個人個人の個性も出せるシステム。2003年、チームウェアを頼むなら「システムU」しかない。



使える!! 36色全て 作れる!! 5着から 届く!! 60日で



オンラインショップ <http://www.pearlizumi.co.jp> <http://shop.goo.ne.jp/store/ip-pearl> 株式会社パールイズミ

*見積り依頼等、詳しくは弊社特品課(電話03-3633-5461、E-mail:custom@pearlizumi.co.jp)までお問い合わせください。

国際ケイリン・サイクリング・シリーズ・イン・パース

2002 Perth International Track Cycling Grand Prix

大会名 国際ケイリン・サイクリング・シリーズ
 実施場所 オーストラリア・パース
 大会期間 平成14年11月22日～24日
 派遣期間 平成14年11月20日～26日
 主催 西オーストラリア自転車競技連盟・西オーストラリア州政府
 代表選手団
 選手 金子 貴志 (JPCA 愛知)・小野 俊之 (JPCA 大分)
 伊勢崎彰大 (JPCA 千葉)・前反祐一 (JPCA 広島)
 監督 樋口 信夫 (JPCA) マニック 岩井正二郎 (マニコ・ジロ)

[競技結果]

個人成績			チーム/総合成績		
1	Sean Eadie	Australia Team	90 p	1 Australia Team	106 p
2	Jobie Dajka	Australia Team	84 p	2 All Stars Team	78 p
3	Ryan Bayley	Australia Team	76 p	3 Japan Team	68 p
6	小野 俊之	Japan Team	63 p		
8	金子 貴志	Japan Team	41 p		
9	前反祐一	Japan Team	40 p		
12	伊勢崎彰大	Japan Team	17 p		



2003年 UCI 指名日本人リスト

Tour de Korea (5/11-17)
 松倉 信裕 Chief Commissaire
 Track World Cup #5 (5/16-18)
 横田 恭 Member
 Tour of Japan (5/18-25)
 坂本 陽一 Inspector
 Asian Cycling Championships (8月予定)
 松倉 信裕 Chief Commissaire
 Tour de China (7/26-30)
 坂本 陽一 Inspector
 Track World Championships (7/30-8/3)
 林 辰夫 Member
 Tour of Beijing (10/20-24)
 坂本 陽一 Chief Commissaire
 Japan Cup (10/26)
 齋藤晃一郎 Inspector
 Tour of South China Sea (12/25-31)
 林 辰夫 Chief Commissaire

連盟の動き (11月下旬～12月中旬)

- 11月20日 国際ケイリン・サイクリング・シリーズ日本代表選手団出発 於：オーストラリア・パース (帰国 26日)
 21日 第5回常務理事会 兼 選手強化本部会
 24日 ツール・ド・台湾2002日本代表選手団出発 (帰国 12月2日)
 25日 第1回MTB小委員会
 27日 サイクルフェスティバル 於：東京ドーム
 28日 平成15年度公益補助金要望に係わる経済産業省車両課第2回ヒヤリング
 12月2日 トラック強化合宿 於：国立スポーツ科学センター (～4日)
 4日 第4回選手強化委員会 於：国立スポーツ科学センター
 18日 第1回総務・競技運営合同委員会

JCFオリジナル携帯ストラップ
 を抽選で20名にプレゼント!!

ハガキで下記連盟事務局エコー係
 へご応募下さい。当選者の発表は
 発送にかえさせていただきます。

編集後記

月日のたつのが最近とみに早くなったような気がする。年齢を重ねるにしたがって顕著に感ずるようになるとは聞いていたが、自分もついそこに至ったかと愕然としている。

近ごろの一年はまさにアツという間で、今年の一年も本当に早かった。早かったけれども無反省のままに新年を迎えるわけにもいかない。先日読んだ新聞の投稿欄に「自転車は素晴らしい乗り物だ」という、自転車礼讃の記事を見つけた。自転車競技とはそれを用具として行なうスポーツなんだとフッと原点を覗いた気がした。

同じ紙面に、現在の経済状態に関連し、財政改革を推進しようとする内閣を批判する政治家たちを「国家財政をここまでにしたのは誰か、これまでの政治家ではないのか」と逆に非難する投稿があった。

この二つの記事を前にして考え込んだ。次第に自転車競技の現状をいわれているような気になってきた。

自転車、それを使って行なうスポーツ、これは本来もっともっと人口に膾炙(かいしゃ)していい素晴らしいモノなんだ。しかしながら、現状の自転車競技の実態はどうだ、こんな状態に追い込んだのは一体どこの誰なんだ、と厳しく批判されている気がしてきた。

競技大会の運営、広報・普及の面、選手強化と国際交流の関係、連盟財務の改善など改善・改革を求められているものが山ほどあるだろう。春の役員改選もそれゆえにこそ従来と異なる方法がとられると理解したい。

“一寸の光陰軽んずべからず”を今更のように実感している次第である。

(村田 統司)



シクリスムエコー No.93 2002年12月・2003年1月号

発行/財団法人 日本自転車競技連盟

発行人/岩 楯 昭一

編集人/村 田 統 司

編集事務局/財団法人 日本自転車競技連盟 事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-15 日本自転車会館内

TEL 03-3582-3713 FAX 03-5561-0508

URL <http://www.jcf.or.jp/>